

日本におけるHIPHOPカルチャーと大学生に対する影響力  
貝渕貴也(22011085tk@tama.ac.jp)

### 1. はじめに

日本の音楽業界でここ数年で今勢いがあるのはHIPHOPだと思う。HIPHOPカルチャーが誕生して30数年でアメリカのヒットチャートを賑わし、莫大なお金を産む産業に発展し、政治にまで影響力をもつ世界的な文化に発展した。若者に人気で中高生の間ではフリースタイルやラッパーに憧れを抱く人も多くなってきている。このように注目を浴びているHIPHOPカルチャーがどの様に日本に浸透し大学生に対する影響力がどれほどにあるのか気になった。

#### 研究の目的

本研究の目的は、どのようにしてHIPHOPが日本に浸透し影響力があるのかという課題を解決するためである。そのためHIPHOPの歴史、経済効果、日本にいつ浸透したかを調査して課題を解決するためである。

### 2. 研究方法

資料調査を行い、HIPHOPが日本にいつ浸透したか、カルチャー、経済効果を調べ大学生にどのくらいの影響力、浸透度などを調査する。  
アンケート調査の結果から影響力を分析する。

### 3. 仮説と予測

HIPHOPの持つ影響力について、30年の歴史と、それまでの変化、黒人の文化であった

HIPHOPが全米を巻き込んで一大産業となり、莫大な利益を生み出すマネーゲームとなり、多くの若者に支持されるアーティストやプロデューサーが政治的な発言や取り組みをするようになり、それが日本にも浸透してきている。これからますます影響力を持ち、HIPHOPの莫大ブームが来ると考える。

### 4. 今後の課題とスケジュール

課題としては、どのようなアンケート内容にするか、テーマがパッとしないためどんな終わり方になるか分からない。など

今後のスケジュールに関しては、4月くらいまでには、アンケートの作成や先行研究について行う。

作成でき次第アンケートを実施し、分析してまとめていく予定である。

#### 参考文献

[Microsoft Word - 1K06B028.docx \(waseda.jp\)](#)